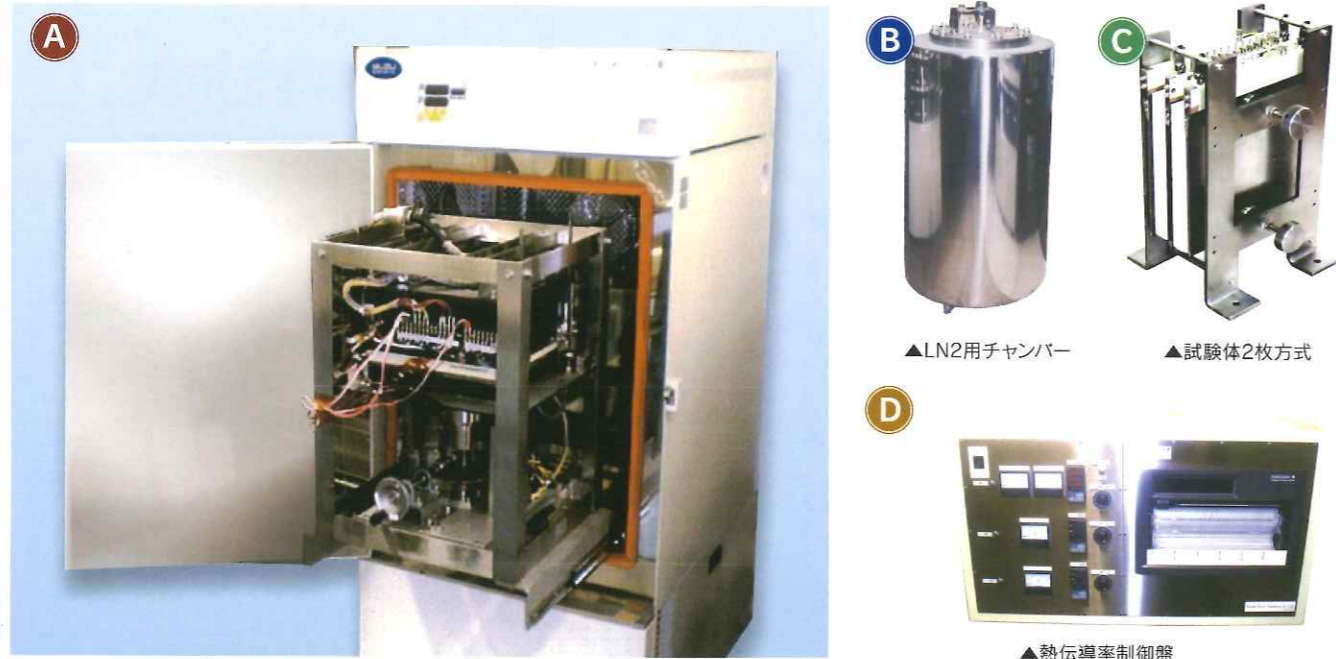


熱伝導率測定装置 —GHP法 (Guaraed Hot Plate)—



—試験体1枚方式— 計測時間の短縮と測定温度の範囲拡大を実現。

当社の熱伝導率測定装置は長年にわたる研究開発の結晶で、国家研究機関でも導入しており、様々な民間研究所では無くてはならない存在となっております。

今日保温保冷工業界において、種々の保温保冷材料が開発され、これに関する熱伝導率の測定は当然な事柄となっております。

熱伝導率測定装置 (Guaraed Hot Plate) は熱量の定常状態にて絶対的測定を主眼とするため、従来より多くの考察と改良がなされてまいりましたが当社では長年にわたる豊富な経験と卓越した技術により平板直説法を採用した熱伝導率測定装置を完成し、拡散業界の研究開発及び品質管理の一環として広くご利用頂いております。

弊社モデルは過去の半分の時間で正確な測定を実現し、測定温度範囲内で最大2チャンネル設けることが可能です。

Attention

横浜電子だからできること。

横浜電子株式会社は、長年の経験と、培ってきた技術力で、設計検討の段階から部品調達、試作品・量産品までどのような形態でも、**スピーディーな対応**が可能です。

さらに常時専門技術スタッフが居るため、**ご購入後のフォロー**も迅速に対応が出来ます。ご購入頂いた方に安心してご利用いただいております。また弊社では**ISO9001 2008年度版**を取得しており、高品質の実現を推進しております。

標準TYPE	極低温TYPE	高温TYPE
0℃~100℃付近	-170℃~-196℃付近	50℃~300℃付近

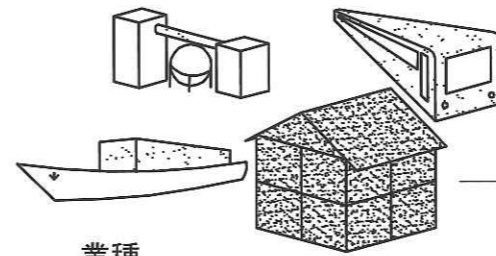
標準価格

標準TYPE	極低温TYPE	高温TYPE
¥33,000,000	¥44,000,000	¥55,000,000

この商品はJCSS(計量法校正事業者登録制度)の標準機器として採用されています。

私達の生活の中で使われている熱伝導率測定装置

このような所で
建築用次世代断熱材開発
多くの開発の為に



業種
船舶、鉄道、建材、宇宙工学研究所等
民間建材メーカー
企業断熱業、(プラント施設等)
繊維メーカー

テスト用に試験体を用意

200角、300角
最小厚(t)=20mm
最大厚(t)=50mm

材質
ガラスウール材、セラミックファイバー材
発砲スチロール、発砲ポリウレタン
スタイロフォーム、ロックウール
ケイ酸カルシューム板、ハニカム合板
氷河の氷等

